

ASAO CHORAL SOCIETY

麻生合唱団

第23回定期演奏会

モーツァルト 交響曲 第39番 変ホ長調

モーツァルト 『ミサ曲 ハ短調』

指揮 = 北原幸男

ソプラノ = 高島敦子 メゾソプラノ = 木下泰子

テノール = 渡辺 大 バリトン = 藪内俊弥

オーケストラ = 東京アマデウス管弦楽団

合唱 = 麻生合唱団

合唱指導 = 大貫浩史 / 練習ピアニスト = 井熊康子



2014年3月30日 日曜日

麻生市民館大ホール

(小田急線・新百合ヶ丘駅 北口より徒歩3分)

開場 = 午後2時30分 / 開演 = 午後3時

全席・自由席 = 2,900円

主催 / 麻生合唱団

お問い合わせ / 麻生合唱団事務局・鈴木 Tel&Fax 044-986-9144

ホームページ / <http://www.asao-chorus.com>

後援 / 川崎市 川崎市教育委員会 川崎市麻生区

「音楽のまち・かわさき」推進協議会

「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラム



♪ 指揮者 ソリストプロフィール



指揮者 北原 幸男

桐朋学園大学卒業。卒業後NHK交響楽団指揮研究員となる。その後、タンゲルウッド音楽祭で小澤征爾、レナード・バーンスタイン両氏の指導を受ける。

1985年ブラハの春国際コンクール第3位入賞。1985年から1992年までインスブルック・チロル歌劇場専属指揮者として活躍。1992年ドイツのアーヘン市立歌劇場の常任指揮者、1993年には音楽総監督に就任し、1996年まで務める。これまでに、海外ではハノーヴァー、キール、ダルムシュタット、ブラハの主要オペラハウス、中米(ホンジュラス)、北欧(エストニアなど)、リンツ・ブルックナー管、北ドイツ響、北イスラエル響、ブラハ放送響、ブダペスト響、ブカレスト・フィルなど、40以上のオーケストラに客演を重ねる。国内でも、NHK交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルをはじめ多くのオーケストラに招かれると共に、新国立劇場、びわ湖ホールなどのオペラ公演を指揮し高い評価を得ている。

1992年N響定期公演の『ショスタコーヴィチ：交響曲第11番』CDをリリース。

1993年、グローバル音楽奨励賞を受賞。東京都交響楽団と『ショスタコーヴィチ：交響曲第5番』、日本フィルと『ブラームス：交響曲第1番』のCDが続けて発売された。

2008年より、天皇皇后両陛下主宰の国賓を招いての宮中晩餐会、午餐会、洋楽演奏会の指揮者を務める。

2013年2月、「下総統一音楽賞」(埼玉県)を受賞。

宮内庁式部職楽部指揮者、武蔵野音楽大学教授。日本合唱協会首席指揮者。

埼玉県富士見市文化芸術アドバイザー。



ソプラノ 高島 敦子

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時に同声会賞受賞。同大学院独唱科を首席で修了。第79回日本音楽コンクール入選。

声楽を名倉省三、名倉佳子、伊藤亘行、嶺貞子、朝倉蒼生、佐藤ひさらの各氏に師事。

『h-mollミサ』『c-mollミサ』『戴冠ミサ』『第九』『ドイツレクイエム』などのソリストを務める。金聖響指揮、東京フィルハーモニー交響楽団とモーツァルト『モテット』を共演。カーネギーホールにて、モーツァルト『レクイエム』をソリストとして演奏し、称賛された。また、日本演奏連盟主催のソロコンサートで東京文化会館にて開催し、好評を得た。

軽井沢少年少女合唱団指導者。東京成徳大学中学高等学校非常勤講師。



メゾ・ソプラノ 木下 泰子

東京学芸大学を経て東京藝術大学を卒業、同大学院修士課程独唱専攻修了。在籍中伊藤謝恩育英財団より奨学金を受ける。

藝大定期メンデルスゾーン『エアリア』及びブラームス『ラプソディ』へのソリスト出演をはじめこれまでにヴィヴァルディ『グローリア』、ヘンデル『メサイヤ』、バッハ『マタイ受難曲』『ヨハネ受難曲』、モーツァルト及びデュリュフレ『レクイエム』、ベートーヴェン『第九交響曲』、マーラー『復活』、ラター『マニフィカート』等数多くの宗教曲や、オペラのソリストを務める。奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞。友愛ドイツ歌曲コンクール入選。千葉県立幕張総合高等学校音楽科非常勤講師。日本声楽アカデミー正会員。



テノール 渡辺 大

明治大学を経て東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程(オペラ)修了。オペラでは藝大定期『ファルスタッフ』

バルドルフォでデビュー。その後新国立劇場オペラ研修所修了公演では同役で助演した。'13年東京文化会館にて三枝成彰『KAMIKAZE 神風』世界初演(大友直人指揮)に山口耕太少尉役で出演。音楽の友誌ほかで好評を博した。これまで『魔笛』タミーノ、『イドメネオ』イダマンテ、『愛の妙薬』ネモリーノ、『真珠採り』ナディール、『イル・カンピエッロ』ドナ・カーテ等で出演。ソリストとしては'12年サントリーホールにて武蔵野合唱団、日本フィルハーモニー(小林研一郎指揮)とヴェルディ『レクイエム』で共演した他、モーツァルト『レクイエム』、『オルガン・ソロ・ミサ』、『第九交響曲』、ハイドン、グノー『聖チェチリアミサ』等に主演。今後の活躍が期待されている。日本声楽アカデミー会員。啓声会会員。



バリトン 藪内 俊弥

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程独唱科修了。第12回日仏声楽コンクール第2位。第23回奏楽堂日本

歌曲コンクール第2位。第51回『藝大メサイヤ』バスソリストでデビュー。その後、『第九』(小林研一郎指揮)、モーツァルト、フォーレ、デュリュフレ等のレクイエム、またバッハのカンタータ、受難曲、ミサ等のソリストを務める。オペラでは、モーツァルトの作品を中心に活躍。最近では、2011年に、ルーマニア国立コンスタンツァ歌劇場に於いて、『ランメルモールのルチア』エンリーコ役で出演。13年には、再演で再び招聘される。昨年では、中国西安人民劇院、北京人民劇院に於いて『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロールを演じ、好評を博す。日本演奏連盟会員。

麻生合唱団 団員募集

第24回定期演 **ロッシーニ 『小荘厳ミサ』**

【公演予定 / 2015年3月】

練習日・時間 ▶ 毎週土曜日18時30分～20時30分

練習会場 ▶ 川崎青葉幼稚園 / 川崎市麻生区上麻生4-2-2
(小田急線新百合ヶ丘駅南口から徒歩10分)

団費など ▶ 団費・月額3,000円(30才未満1,000円)。入団費・1,000円

お問い合わせ ▶ 麻生合唱団事務局・鈴木 / Tel& Fax 044-986-9144

ホームページ ▶ <http://www.asao-chorus.com>

